大阪府立大学FDセミナー



平成26年度 文部科学省 大学教育再生加速プログラム (AP) 事業

このたび採択されました大学教育再生加速プログラムによる事業(AP事業)の第1弾として、FDセミナーを企画しました。本学が取り組むAP事業は、アクティブラーニングの推進と、学修成果の可視化を進めるもので、今回のセミナーでは、島根大学等で取り組まれてきた反転学習の実践についてご報告いただきます。

アクティブラーニングとしての反転学習

反転授業は、一見、ICTを活用した近未来型の授業方法のように思えるがそうではない。実際には目の前にいる子どもたち・学生たちに「わかった」を経験させたいという授業実践者の切なる思いから始まり、その効果が噂となり草の根で広まったのである。学生の「わかった」を引き出す反転授業は、学生の隠れた能力を引き出す新たなアクティブラーニングの発展形として注目されている。

10月20日(月)16:30~18:00

会場:大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス 学術交流会館多目的ホール

*羽曳野キャンパス(L204教室)へも遠隔中継いたします

講師:森 朋子氏 関西大学・教育推進部・准教授

ケルン大学哲学部Magister課程 修了後、大阪大学言語文化研究科 言語文化学博士前期課程修了、同博士後期課程 単位取得後退学。 2007年に博士(言語文化学)取得〔学習環境デザイン、大阪大学〕。 慶應義塾大学、島根大学を経て、2014年4月より現職。

主催:大阪府立大学 高等教育開発センター

会場や資料準備の都合上、10月17日(金)までに下記のメールアドレス宛にご所属とお名前をご連絡ください。(当日参加も歓迎いたします。)

【お問合せ・申込み窓口】

E-mail:fd center@las.osakafu-u.ac.jp

高等教育開発センター:072-254-9379 (内線4557) 教育推進課:072-254-7664 (内線2149)